

現代の一休さん計画

真山ゼミBグループ
井上洋・長田吉弘・杉江智子・都解夕貴

目次

- *京田辺の文化財の現状・問題
- *京田辺市の現状・問題
- *政策提言
- *まとめ

文化財の特徴

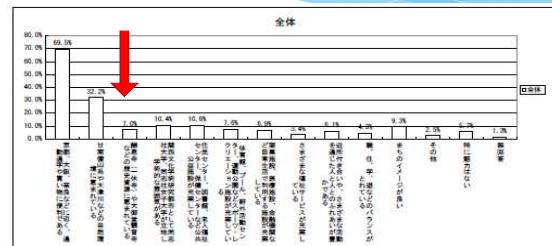
- * 緑豊かな静けさの中にある



→京田辺市文化財の魅力

文化財の問題

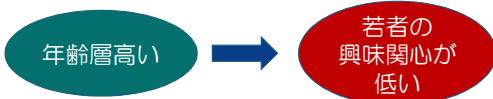
京田辺市の魅力についてのアンケート



→市民の文化財に対する興味が薄い 参照:第3次京田辺市総合計画市民意識調査報告書

さらに…
興味を持たない年齢層は？

例：京田辺市郷土史会
京田辺の歴史研究、文化財保護
会員約680名 **BUT** 殆どが年配の方



→文化財の将来にとって若者の興味関心の低さは問題

京田辺市の現状・問題

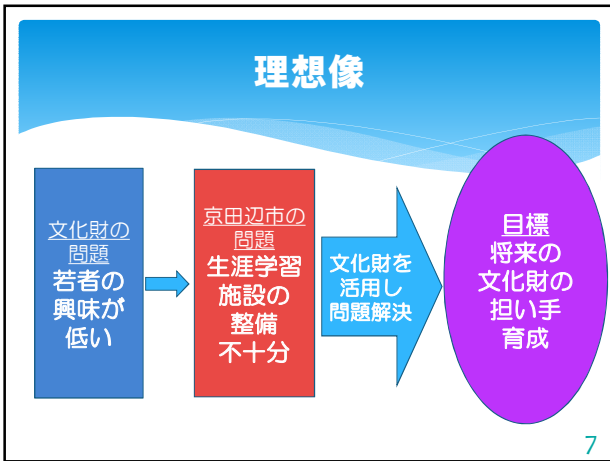
生涯学習施設の整備不十分



地域文化を学べる場所がない



市議会だより



政策提言

一休さん
→幼いころ寺で
読み書きや禅の修行

現代の一休さん計画

8

文化財を寺子屋に

文化財を学習の場
「寺子屋」として利用

ターゲット：小学生
場所：寺
目的：文化学習を行う
開催：週一回

9

学習内容

* ここでの文化学習とは…
文化財やそれに関わる伝統、歴史について学ぶ

より興味を持ってもらうため
体験形式での学習を！

10

動いて学ぶ！

11

食べて学ぶ！

12

寺子屋に子供を呼ぶために

文化財を学ぶだけでは
寺子屋に来てくれないのでは？

生涯学習ということで…

- * 放課後学習の場にする
- * その他の学習活動も(例:学校の勉強のアドバイス)
→子供も来るし、親も勤めてくれる！？

13

具体例

一休寺

- * 大人数の収容可能スペース。地元の幼稚園での体験学習を実際にやっている
→交渉次第では十分に可能
- * 閉館後の17~19時
→前半の1時間…体験学習
後半の1時間…その他の学習
- * 体験学習は開催ごとにサイクル式に

14

市民協働

文化団体

例：郷土史会
大任隼人舞保存会
京田辺茶
手もみ技術保存会
山城松明講



大学生

例：歴史研究会
美術研究会
教育ボランティア
留学生



→つながり強化、教える側も興味関心が強くなる

15

さらに！

お寺は

- * 静けさがあり勉強に適している
- * 元々人が集まる環境が整っている
- * 閉館時間後の空白の時間がある



新たに施設を造る必要なし



低コスト！！

16

実施結果予想

小さいころから
本物の文化財と触れ合うことにより
文化財への知識、親しみ、興味が湧く



将来の文化財の
担い手育成

17

まとめ

- 教育分野での今日的文化財活用
知力あふれる京田辺市民の育成



明日の文化財活用策への一歩に！

18

ご清聴ありがとうございました。

